

言語聴覚(便覧用)(H30入学生用)

科目区分		授業科目の名称	授業形態	単位数	1単位当たり時間数	配当年次	必修科目	選択科目
共通基礎科目	教養科目	人間と文化	心理学概論	講義	2	15	1後	○
		人間と社会	日本国憲法	講義	2	15	1前	○
		人間と自然	情報処理	演習	2	15	1前	○
	外国語科目	英語Ⅰ	基礎統計学	講義	2	15	1後	○
		英語Ⅱ		演習	2	15	1前	○
	保健体育科目	スポーツ		演習	2	15	1後	○
	キャリア・ガイダンス科目	基礎セミナーⅠ		演習	2	30	1通	○
		基礎セミナーⅡ		演習	2	30	2通	○
		卒業研究Ⅰ		演習	2	30	3通	○
		卒業研究Ⅱ		演習	2	30	4通	○
専門教育科目	専門共通科目	チーム医療概論Ⅰ	講義	1	15	1前	○	
		チーム医療概論Ⅱ	講義	1	15	1後	○	
	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学総論	講義	2	15	1前	○	
		解剖学Ⅰ(骨・筋の形態学)	講義	2	15	1後	○	
		生理学Ⅰ	講義	2	15	1後	○	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学	講義	1	15	2後	○	
		内科学	講義	2	15	2後	○	
		臨床神経学	講義	2	15	2前	○	
		精神医学	講義	2	15	2前	○	
		小児科学	講義	2	15	2後	○	
		リハビリテーション医学診断学	講義	1	15	2前	○	
		耳鼻咽喉科学	講義	2	15	2後	○	
		形成外科学	講義	1	15	2後	○	
		臨床歯科学(口腔外科学を含む)	講義	1	15	2後	○	
		発声発語系医学	講義	1	15	2前	○	
		神経系医学	講義	1	15	2前	○	
		聴覚系医学	講義	1	15	2前	○	
	ことばとこころの科学	発達心理学	講義	2	15	1前	○	
		臨床心理学	講義	2	15	2前	○	
		学習・認知心理学	講義	2	15	2前	○	
		心理測定法	講義	1	15	2後	○	
		言語学	講義	2	15	2後	○	
		音声学	講義	2	15	1後	○	
		音響学(聴覚心理学を含む)	講義	2	15	2後	○	
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	言語発達学	講義	1	15	1後	○	
		リハビリテーション概論	講義	1	15	1前	○	
		保健医療論	講義	2	15	1前	○	
	社会保障制度	講義	2	15	2後	○		

言語聴覚(便覧用)(H30入学生用)

科目区分		授業科目の名称	授業形態	単位数	1単 位当 たり 時間 数	配当 年次	必修 科目	選択 科目
専門教育科目	言語聴覚 障害学総論	言語聴覚障害概論	講義	2	15	1前	○	
		言語聴覚障害診断学	講義	2	15	2後	○	
		言語聴覚障害診断学演習	演習	1	15	2前	○	
	失語・高次脳 機能障害学	失語症学	講義	2	15	2後	○	
		失語症評価学	講義	2	15	3前	○	
		高次脳機能障害学	講義	2	15	3前	○	
		失語・高次脳機能障害治療学	講義	2	15	3後	○	
	言語発達障害学	言語発達障害学	講義	2	15	2前	○	
		言語発達障害評価演習	演習	1	15	3後	○	
		小児言語聴覚教材演習	演習	1	15	3後	○	
		言語発達障害治療学	講義	2	15	3前	○	
	発声発語・ 嚥下障害学	器質・機能的発声発語障害学	講義	2	15	3前	○	
		運動性発声発語障害学	講義	2	15	3前	○	
		発声発語評価演習	演習	1	15	3後	○	
		摂食・嚥下障害学	講義	2	15	3前	○	
		摂食・嚥下障害評価演習	演習	1	15	3後	○	
		発声発語・嚥下障害治療学	講義	2	15	3前	○	
	聴覚障害学	聴覚障害学	講義	2	15	3前	○	
		聴覚障害治療学	講義	2	15	3後	○	
		聴覚検査法	講義	2	15	3後	○	
		補聴器・人工内耳	講義	1	15	3後	○	
	臨床実習	言語聴覚学臨床実習Ⅰ	実習	1	45	2前	○	
		言語聴覚学臨床実習Ⅱ	実習	3	45	3後	○	
		言語聴覚学臨床実習Ⅲ	実習	4	45	4前	○	
		言語聴覚学臨床実習Ⅳ	実習	4	45	4前	○	
	卒業論文	研究方法論	講義	2	15	3後	○	
		卒業論文	演習	2	30	4通	○	
	選択必修科目	言語聴覚評価特論	講義	2	15	4後	○	
		失語・高次脳機能障害特論	講義	2	15	4後	○	
		摂食・嚥下障害特論	講義	2	15	4後	○	